

大手前通りみちだより

特別号
その2

発行所

島根県
松江県土整備事務所
tel 0852(32)5755

松江市歴史まちづくり部
都市政策課
tel 0852(55)5373

報告 大手前通りの整備効果

平成30年8月末の大手前通りの完成から約一年半が過ぎました。完成後の道路空間の活用状況、渋滞・交通混雑の状況、通行時の安全性及び安心感の向上など、大手前通りの整備効果について、利用者へのアンケート調査、交通量調査、及び関係施設へのヒアリング調査から結果をとりまとめましたので報告させていただきます。

1. 道路空間の活用

大手前通りの完成により、松江市中心部に広い街路空間が整備されたことで、多くの参加者が集う様々なイベントが開催されています。

その代表例として、松江の伝統的な祭事である松江鬻行列のほか、大手前通りの完成後毎年開催されている国宝松江城マラソンや山陰いいものマルシェなど、歴史的な風情を残しつつ、地域活力を創造する"大手前通りならではの"イベントが多く見受けられ、今後も様々な取り組みへの利用が期待されます。



松江鬻行列／島根ふるさと館付近から大手前通りに並ぶ鬻宮（令和元年10月20日）



国宝松江城マラソン
／大手前通りを走るランナー（令和元年12月1日）



山陰いいものマルシェ（松江）松江城周辺（平成31年3月24日）
（写真提供：山陰いいものマルシェプロジェクト実行委員会）

【アンケート調査自由意見より】

- 通りが整備され、車、自転車で走りやすくなっただけでなく、城との調和も素晴らしい。松江城マラソンのスタート直後、5000人のランナーが通りを走る様子は圧巻で素晴らしかった。今後も松江城下町らしいイベント、取組などにこの通りが利用されるとより親しみやすくより価値のある通りになると思う。
- マラソンで道路を走る姿は壮観でした。大きな通りなので、お祭りやパレード、歩行者天国にした出店イベントなどがあると良いと思います。
- 歩きたくなるようなお店などがあると良いと思います。今のままだと道は良いのに歩きたい道ではないのもったいないと思う。

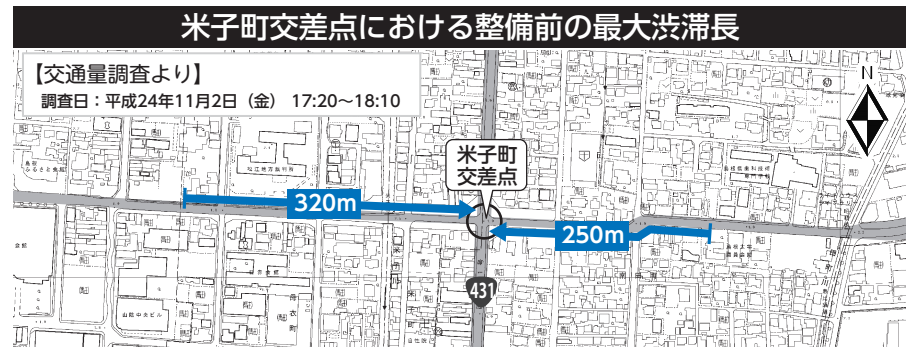
2. 渋滞・交通混雑の解消

整備前の大手前通りは、朝夕の通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、特に夕方の米子町交差点は、西側で最大320m、東側で最大250mの渋滞がみられました。

完成後、全線に渡って交通渋滞は大きく改善され、夕方の米子町交差点では、青信号の時間内でほぼすべての自動車交通が交差点を通過でき、目立った渋滞は確認されませんでした。



整備前（平成16年）

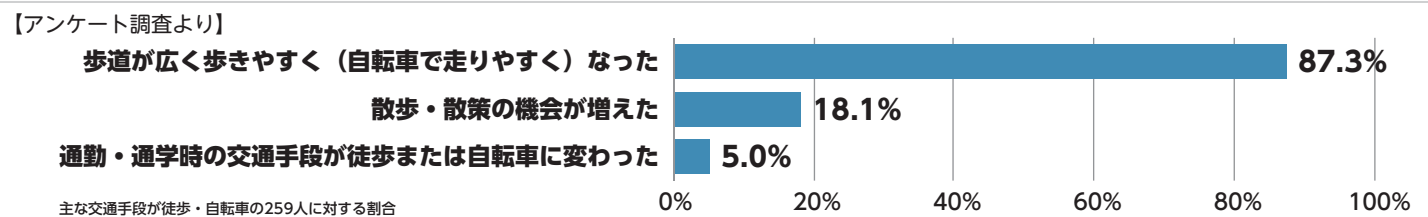


整備後（平成30年）

3. 歩行者・自転車の通行環境の向上

アンケート調査によると、歩行者・自転車利用者の9割が、「歩道が広く歩きやすく（自転車で走りやすくなった）」と回答しています。また、交通量調査によると、歩行者・自転車交通量が、特に母衣町（B地点）では35%増加しており、大手前通りの無電柱化や幅広の歩道の整備により、歩行者・自転車の通行環境が向上したことがうかがえます。

完成による歩道利用の変化／歩行者・自転車の交通量の変化

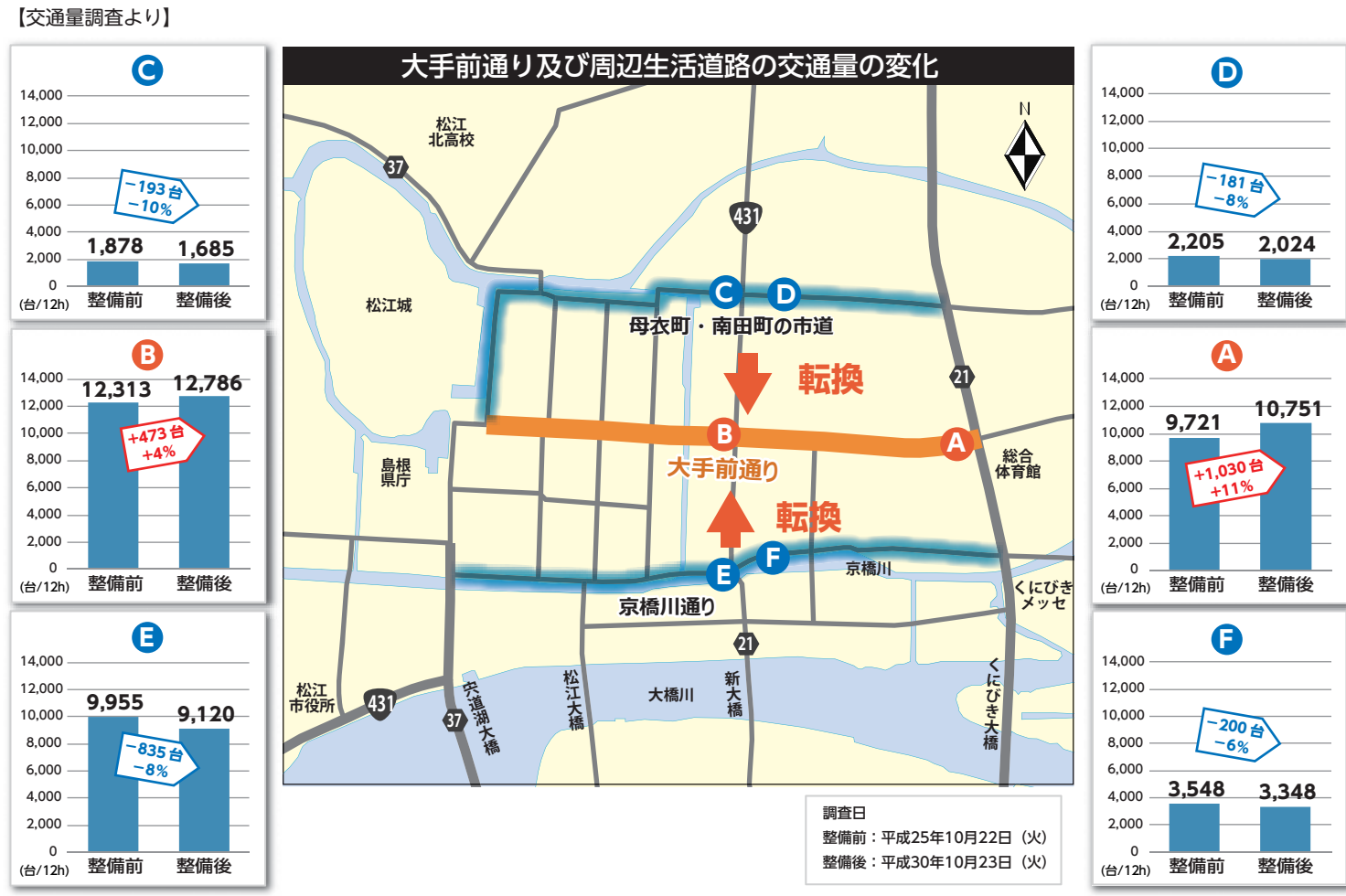


【アンケート調査自由意見より】

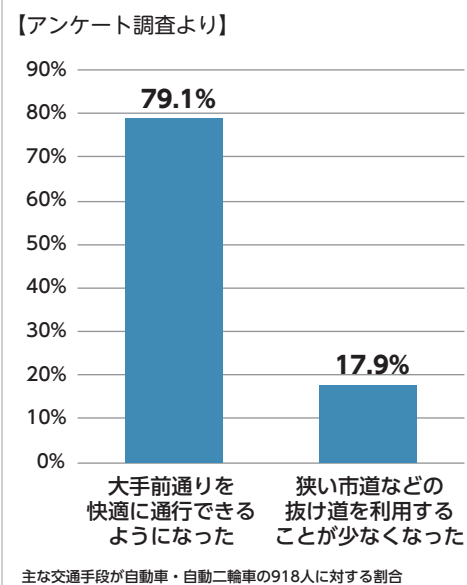
- ベビーカーを押して歩くことがあるのですが、以前の道路に比べて格段に歩きやすく、子供たちを連れて外出する機会が増えました。
- 時々自転車で通りますが、車道と歩道の境目がなだらかな造りになり、大変通行し易くなりました。電柱が無く、歩道が広いので、子供を連れていても安心して通行でき、自動車以外で出かけようという気になります。改修してもらって良かったです。この道路の状態がキープされるとありがたいです。

4. 周辺生活道路の通過交通の減少による安全性の向上

整備前の大手前通りは、本線の交通混雑を避けるため、抜け道として歩道のない周辺の生活道路へも交通が流入していました。整備後の交通量調査によると、周辺の生活道路では、約10%の交通量が減少している一方で、大手前通りの交通量は米子町交差点で4%、総合体育館前交差点で11%増加しています。



大手前通り完成の影響



また、アンケート調査からは、自動車・自動二輪車利用者の約2割が「狭い市道などの抜け道を利用することが少なくなった」と回答しています。

これらのことから、周辺生活道路を抜け道として利用していた交通が大手前通りに転換し、周辺生活道路の安全性が向上したことがうかがえます。

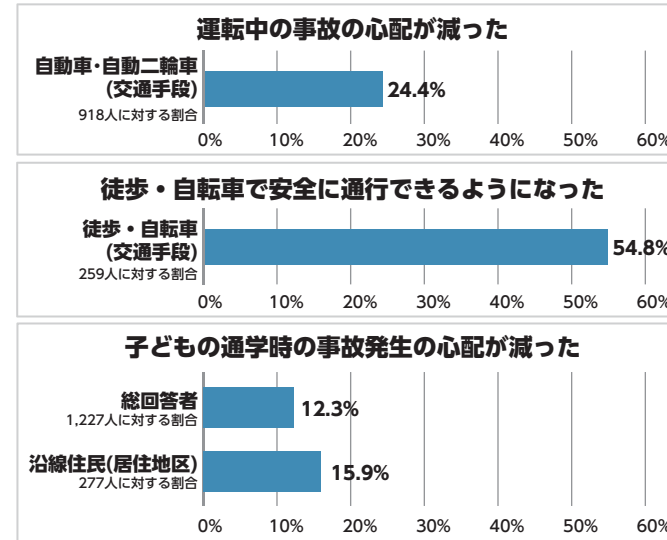


大手前通り整備前の周辺生活道路の様子（平成17年）

5. 通行時の安全・安心の向上

完成による安心・安全面での変化

【アンケート調査より】



【ヒアリング調査より】

- 歩道ができたのでとても安全に通れるようになった。歩道内でも歩行者と自転車の通る場所が表示されているので、自転車の通行があっても安全に歩いていると思う。(沿道小学校)
- 登校ルートについても、城山北公園線への変更を考えている。(沿道小学校)
- バスの乗降時に自転車通過していても、乗客が安心して乗降できるようになった。(松江市交通局)
- 沿道施設への送迎の際の乗り降りが安全になった。一般車両に迷惑をかける心配が無い。(沿道タクシー事業者)

アンケート調査より、自動車・自動二輪車の「運転中の事故の心配が減った」との回答が多く得られました。また、「徒歩・自転車で安全に通行できるようになった」、「子どもの通学時の事故の心配が減った」との回答も多く、さらにヒアリング調査からも、小学生の登校ルートやバスやタクシーの乗降が安全になったなどの意見が得られたことから、大手前通りの完成により多くの利用者が通行時の安全性の向上を実感していることがうかがえます。



歩道の通行状況

その他にも様々な効果がみられます

緊急輸送における迅速化と安全性が向上しています



母衣町付近

集配時の安全性と効率性が向上し、ドライバーの負担が軽減されています



殿町付近

バスの定時性が確保され、運転中の安全性が向上しています



裁判所前バス停付近

アンケート調査、交通量調査、ヒアリング調査にご協力いただいた沿道地区、関係施設の皆さま ありがとうございます。

今回お示した内容については、「都市計画街路事業 城山北公園線(大手前通り)」のホームページに掲載しています。
https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/ootemae/
 大手前通りに関するお問い合わせ、ご意見は、松江県土整備事務所 都市整備課 (担当:高橋、岩永)まで